

基本目標	具体的な施策	事業名	事業概要	所管課	H29決算額 (見込み)	H30予算額	重要行政評価指標 (KPI)	単位	基準値 (H26年度)	目標値 (H31年度)	実績値 (H29年度)	内部評価結果		
													評価理由	
基本目標1 地方における安定した雇用を創出する	町独自のブランド品のP・R・開発	農産物等ブランド化推進事業	権威ある機関の認証を受けようとする事業者などに対し、必要経費の一部を助成することで、農産物等のブランド化を推進し、付加価値を高め収益の増加につなげ、産業の活性化を図る。	農林水産課	0千円	200千円	農産物等のブランド化取り組み件数(5年間で3件)	件	-	3	1(+1)	○	押水いちじくのモデル化等、事業取組中のため	
		起業・創業支援の推進	起業・創業バックアップ事業	起業・創業に必要な知識・ノウハウ、資金調達、販路開拓等について、町と創業支援事業者(金融機関、商工会等)が連携し、町内で起業・創業を目指す方に対して、相談・応援が出来る体制を整備する。	企画振興課	140千円	2,665千円	起業相談件数(5年間で20件)	件	-	20	14(+4)	○	創業塾への参加者増、創業補助制度創設のため
			宝たちビジネスアカデミー事業	小学生を対象として、模擬株式会社を設立し、商品開発、販売、決算等の一連の流れを体験することにより、学校での学習の意義の再認識や、社会、株式、税金、金利等の仕組みを学ぶ機会を創出することで、未来の町を担う「人財」を育成する。	生涯学習課	73千円	120千円	小学生等への起業体験事業実施件数(5年間で3回)	回	-	3	1(±0)	◎	取組内容の発展および参加者の高評価のため
		企業誘致の推進	宝の土地活用推進事業	町内在住者を新たに雇用する企業に対し、30年を限度として、町有地を無償貸与する。また、企業アンケートの実施、町イベントを通じた商品モニタリングの場の提供、異業種間交流の促進等により民間企業との連携強化を図る。	企画振興課	2,646千円	38,681千円	企業誘致件数(5年間で2件)	件	-	3	0(±0)	○	造成費用予算化、事業取組中のため
			ベンチャーサークル支援事業	大都市圏のベンチャー企業(※)を対象とし、町内に3年間以上在住する企業には、空き公共施設等を安価に賃貸借することで、企業誘致の推進を図る。(※)日本テレワーク協会会員企業等	企画振興課	0千円	0千円	企業誘致件数(5年間で3件)	件	-	3	0(±0)	△	対象としている学校施設の利用が見込めないため
基本目標2 地方への新しいひとの流れをつくる	居住環境の整備	民間賃貸住宅建設補助事業	①町内に民間賃貸住宅を新築する場合、補助金を交付することにより、町内に民間賃貸住宅の増加を促し、定住促進を図る。 ②町有地に民間賃貸住宅又は建売住宅を新築する場合、町有地を10年間無償貸与、固定資産税を3年間免除することで、町内の居住環境を整備し定住促進を図る。	地域整備課	0千円	5,000千円	民間賃貸住宅建築件数(5年間で5件)	件	-	5	0(-1)	○	事業取組中であり、引き続き効果が見込めるため	
		宝の住まいる応援事業	①町内の民間賃貸住宅に入居する若者(新婚・子育て世帯)に対し、家賃補助を行い、入居者の生活を支え、定住促進を図る。 ②本町に定住するため、新築又は建売住宅を購入した若者又は移住者に対し、奨励金を交付し、定住促進を図る。	企画振興課	10,906千円	17,200千円	町外からの転入世帯数(20件/年)	件	15	20	9(-6)	○	事業取組中であり、引き続き効果が見込めるため	
	交流人口の拡大	町外通勤者への支援	若年世代の町民で、金沢市以南及び県外の就業場所に通勤している方に対し、補助金を交付することで、転出する若者の抑制を図る。	住民課	1,200千円	1,500千円	30歳未満の対前年度転出者割合(10%抑制)	%	59.9 (179人/299人)	49.9	65.8 (+2.7) (197人/299人)	○	事業取組中であるため	
		宝のなぎさ交流促進事業	今浜海岸の千里浜景観地(町有地部分)について、浜辺を活かした新たな交流拠点を創出し、誘客促進に寄与する利活用方法を検討する。	企画振興課	0千円	0千円	観光客入込客数(185,000人)	人	180,363	185,000	187,609 (-35,788)	○	事業取組中のため	
	地域ブランドの確立		四季の宝達P・R事業	「千里浜なぎさドライブウェイ」や緑豊かで四季折々の姿を見せる「宝達山」、美しい「桜」など、思われた自然環境を活かし、四季ごとの魅力・資源を、イベントの開催等により集中的にP・Rすることで町のブランド力を高め、本町への交流人口の増加を図る。	企画振興課	1,411千円	2,230千円	観光客入込客数(185,000人)	人	180,363	185,000	187,609 (-35,788)	○	事業取組中のため
		宝のまちブランド推進事業	本町の住みよさや魅力について、東洋経済新報社による「住みよさランキング」の基準項目等を参考とすることにより数値化を行い、他自治体と比較することで、本町の「強み」と「弱み」を顕在化し、町の魅力の掘り起しを行い、戦略的にP・Rすることで、町の魅力向上・ブランド化につなげる。	企画振興課	4,123千円	2,160千円	ブランド力の数値化回数(1回実施)	件	-	1	0(±0)	○	事業取組中のため。	
基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	子どもの育成支援の充実	宝たち成長祝い事業	①町の宝である子供達の成長を祝うとともに、若者が安心して子育てが出来よう、子供の成長に合わせ祝金を贈る。 ②第1子以降の出産に対し、出産祝金として、「ほっぴーさんカード」へのポイントを付与することで、合計特殊出生率の引き上げを促進する。	住民課	35,947千円	40,044千円	出生数(90人/年)	人	68	90	65(+4)	△	事業取組中のため。また、対象者向けにアンケートを実施し、町民ニーズの把握に努めるため。	
	結婚支援の充実	宝の縁むすび事業	結婚相談窓口を開設し、相談者のマッチング及び結婚相談アドバイスを行うため、結婚アドバイザーを委嘱(縁結びist登録者等)し、結婚支援体制を整備する。	健康福祉課	44千円	901千円	結婚相談による婚姻数(1件/年)	件	-	1	0(±0)	○	事業取組中及び取組内容の発展(婚活イベント支援等)のため。	
	教育環境の充実	宝たち検定チャレンジ事業	特色ある教育環境の充実を図るため、英語や漢字等の検定料の1/2を補助し、保護者の負担を軽減する。主に小・中学校高学年や中学生が、継続して英語、漢字、数学、理科等の検定に取り組むことで、学力向上を目指す。	学校教育課	373千円	500千円	中学校生徒の各検定受験率(生徒数の50%)	%	-	50.0	52.2 (-10.4) (194人/372人)	○	複数回の受験を対象とする制度の見直しを実施し、事業取組中のため。	
基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する	集落間の交流促進	地域行事サポート事業	河川愛護作業及び道路愛護作業等のため、人的支援を希望する集落に対し、他集落からボランティア活動による支援を行い、地域活性化を図る。	総務課	95千円	400千円	ボランティア参加者数(10人/年)	人	-	10	0(±0)	○	集落支援員の選任等、事業取組中のため。	
	空き家・空き土地対策	空き家・空き土地バンク事業	①バンクに登録する空き家・空き土地を募集し、物件の現状調査を行い、随時バンクへ登録し、希望者が随時閲覧可能な環境を整備する。 ②空き家バンクに登録されている空き家の改修に要する経費の一部を助成することにより定住促進を図る。	企画振興課	283千円	1,408千円	空き家・空き土地バンク利用による移住者数(1人/年)	人	-	1	3(-4)	○	空き家バンクへの登録、利用希望者の双方が増加しており、引き続き効果が見込めるため。	

評価項目
◎ 取組内容の深化・発展
○ 取組内容の継続
△ 取組内容の見直し
× 取組の中止・終了